

第1章 市民アンケート

序. 調査の概要

(1) 調査内容

満 20 歳以上の市民 3,000 人の方を対象に、地域とのかかわり、地域活動及びコミュニティセンターに関する意識や状況についてのアンケート調査を実施しました。

(2) 調査対象 市内に居住する満 20 歳以上の市民（外国人を含む）3,000 人

(3) 調査期間 平成 26 年 9 月 1 日(月) ～平成 26 年 9 月 24 日(水)

(4) 調査方法 郵送法

(5) 回収結果

区 分	配布数	回収数	割合 (%)
住民基本台帳をフレームとする 無作為抽出した市民 3,000 人	3,000	1,400	46.7

※ (n) は各設問の回答者数を表します。

※回答結果の割合「%」は回答者数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単一回答であっても合計値が 100%にならない場合があります。また、複数回答の合計は 100%を超えます。

■用語説明

○地域活動とは

町内会・自治会、学区連絡協議会、女性会、子ども会、老人クラブ、PTAなど地域の団体が中心となって行われる、お祭りなど住民の交流を深める行事や、交通安全、防犯、防災に関する活動及び高齢者の見守り活動といった福祉に関する活動などのことです。

○町内会・自治会とは

町内などの地域の住民が自主的につくりあげる住民自治組織です。地域の住民が協力して、地域における様々な取組を行っています。

○コミュニティセンターとは

心の豊かさやふれあいのある地域社会の形成をめざし、地域住民の連帯とコミュニティ活動の推進を図る施設として名古屋市が設置した施設です。概ね小学校通学区（学区）ごとに設置され、地域の公共的団体（学区連絡協議会等）により管理されています。

○準コミュニティセンターとは

コミュニティセンター未設置学区において、学区が管理・運営する集会所のうち、名古屋市が機能、施設内容、規模等がコミュニティセンターに類似すると認定した施設です。

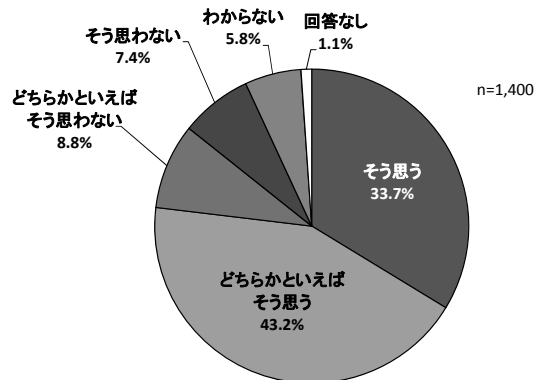
1-1 地域とのかかわり

(1) 地域の人々のつながりやまとまり

①地域の人々のつながりやまとまりの度合い

問1 あなたは、地域の人々のつながりやまとまりが薄れてきていると思いますか。(1つだけ○)

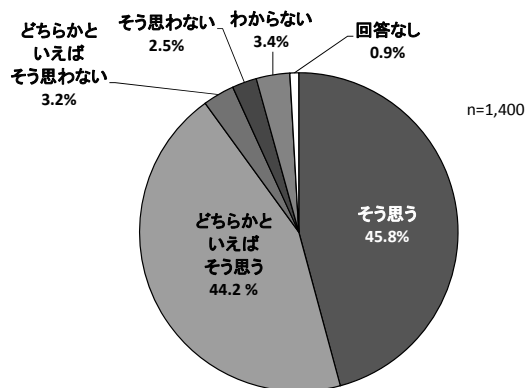
「そう思う」が33.7%、「どちらかといえばそう思う」が43.2%で、両者で76.9%を占め、全体の4分の3以上が地域の人々のつながりやまとまりが薄れてきていると感じています。



②地域の人々のつながりやまとまりの必要性

問2 あなたは、地域のつながりやまとまりは必要だと思いますか。(1つだけ○)

「そう思う」が45.8%、「どちらかといえばそう思う」が44.2%で、両者で90.0%を占めています。地域のつながりやまとまりが薄れてきていると感じている市民が4分の3以上を占める一方で、地域の人々のつながりやまとまりは必要であると感じている市民は9割となっており、地域の人々のつながりやまとまりの必要性は強く意識されています。



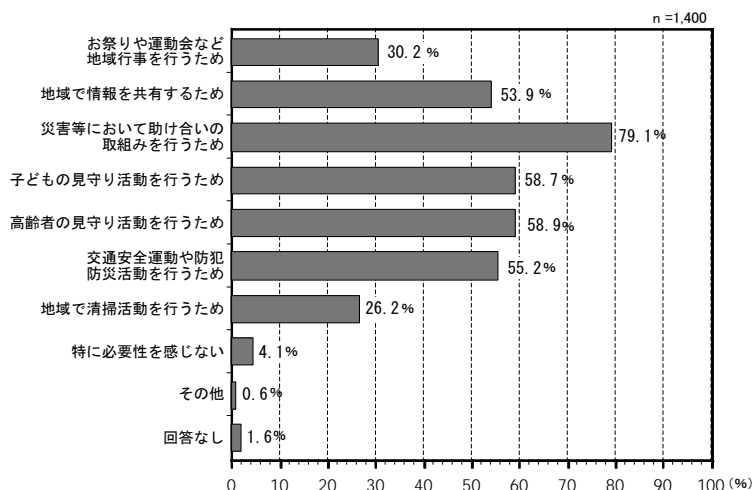
(2) 町内会・自治会

①町内会・自治会の必要性

問3 あなたは、町内会・自治会について、どの観点から必要性を感じますか。(○はいくつでも)

町内会・自治会の必要性については、「災害等において助け合いの取組みを行うため」に8割近くの方が回答しており、災害時の助け合いのために町内会・自治会が非常に重要な存在であるとの意識が強いことがわかります。

このほかでは、「高齢者の見守り活動を行うため」が58.9%、「子どもの見守り活動を行うため」が58.7%、「交通安全運動や防犯・防災活動を行うため」が55.2%、「地域で情報を共有するため」が53.9%で、いずれも5割以上の回答を得ており、防災・防犯、地域福祉、交通安全などの分野で町内会・自治会の必要性が意識されています。

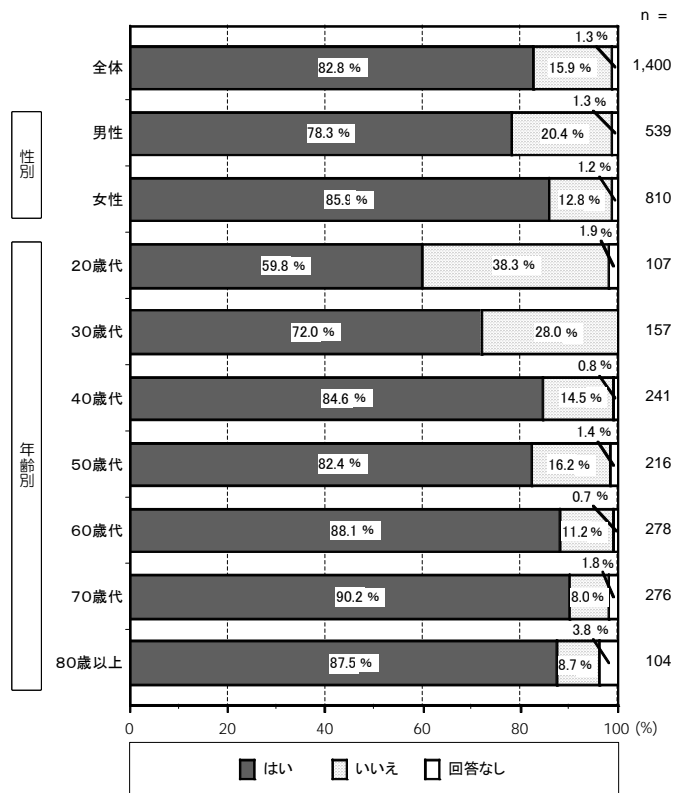


②町内会・自治会への加入状況

問4 あなたは（またはあなたの世帯は）、町内会・自治会に加入していますか。（1つだけ○）

町内会・自治会に加入していると答えた市民の割合は82.8%と8割を超えています。

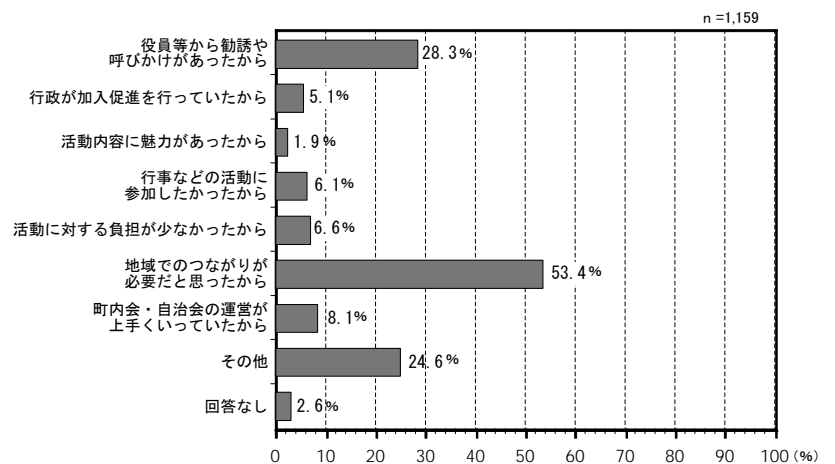
年齢別では、40歳代以上の年齢層は、8割を超えています。20歳代、30歳代の若い年齢ほど加入割合が低くなっています。



③町内会・自治会への加入理由

問5 町内会・自治会に加入した理由は何ですか。（○は主なもの3つまで）

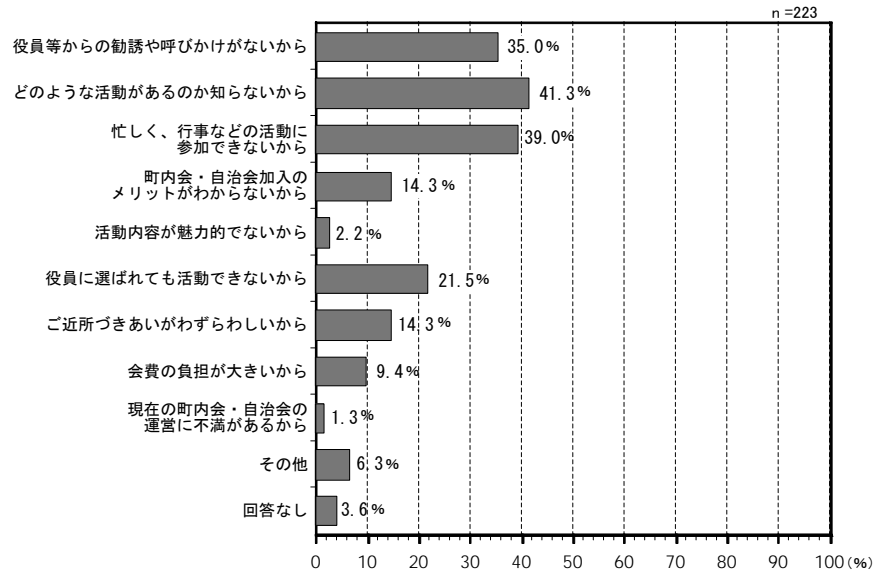
町内会・自治会への加入理由としては、「地域でのつながりが必要だと思ったから」が53.4%で町内会・自治会に加入している方のうち5割以上の方は地域でのつながりの必要性を感じて加入しています。次いで多いのは、「役員等から勧誘や呼びかけがあったから」で、28.3%と3割近くの方が回答しています。



④町内会・自治会へ加入しない理由

問6 町内会・自治会へ加入しない理由は何ですか。(〇は主なもの3つまで)

町内会・自治会へ加入しない理由としては、「どのような活動があるのか知らないから」が41.3%、「忙しく、行事などの活動に参加できないから」が39.0%、「役員等からの勧誘や呼びかけがないから」が35.0%で、これら3つが主な理由となっています。



1-2 地域活動

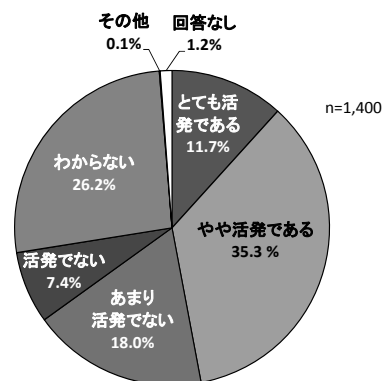
(1) 地域活動の現状

①地域活動の活動状況

問7 お住まいの地域での地域活動は、活発だと思いますか。(1つだけ○)

「やや活発である」が35.3%と最も多く、次いで「わからない」が26.2%を占めています。「とても活発である」と「やや活発である」をあわせると47.0%となり、全体の半数近くは活発であると考えています。

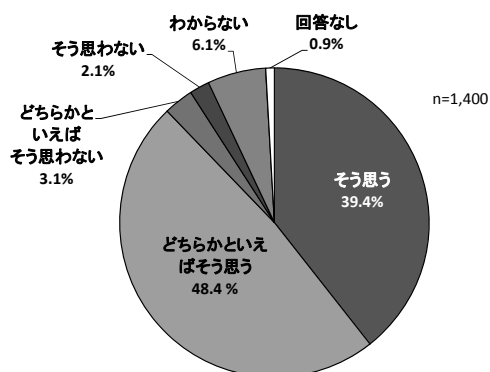
一方、「あまり活発でない」が18.0%、「活発でない」が7.4%で、両者をあわせると25.4%となり、全体の4分の1程度は活発ではないと感じています。



②地域活動を行うことの大切さ

問8 お住まいの地域をより住みやすくするために、地域活動を行うことは大切だと思いますか。(1つだけ○)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせると87.8%と9割近くを占めており、地域活動を行うことは大切であるという意識は非常に高いことがうかがえます。

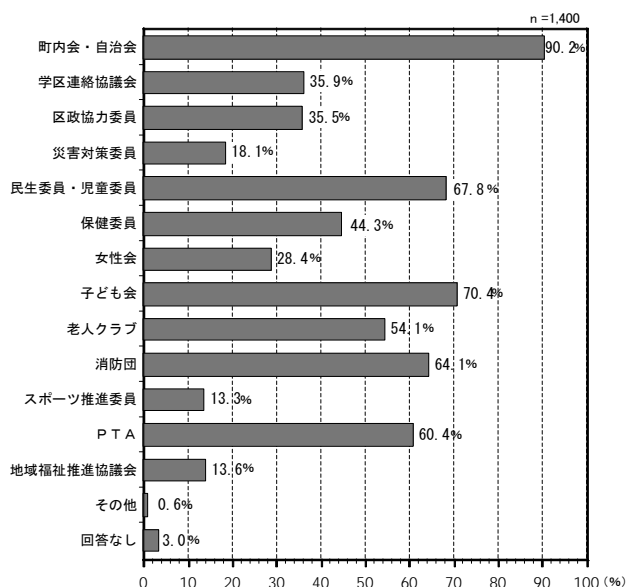


③活動団体等の認知度

問9 市内で活動している地域の団体等のうち、あなたが聞いたことがあるものを選んでください。(○はいくつでも)

「町内会・自治会」は90.2%でほとんどの方が聞いたことがあると回答しています。

このほかで回答が多いものは、順に「子ども会」70.4%、「民生委員・児童委員」67.8%、「保健委員」44.3%、「消防団」64.1%、「PTA」60.4%、「老人クラブ」54.1%で、この5つの団体等は半数以上の市民に認知されています。



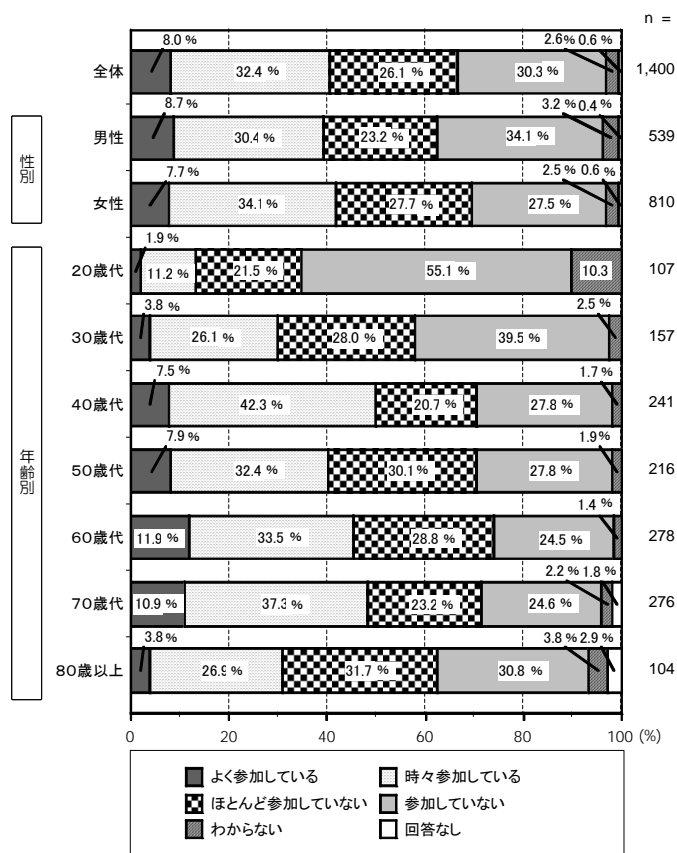
(2) 地域活動への参加

①地域活動への参加状況

問 10 あなたは、お住まいの地域の地域活動に参加していますか。(1つだけ〇)

「よく参加している」と「時々参加している」をあわせると40.4%で、地域活動に参加している方の割合はおおむね4割とみることができます。一方、「ほとんど参加していない」と「参加していない」をあわせると56.4%であり、地域活動に参加していない方の割合のほうが16ポイント上回っていることがわかります。

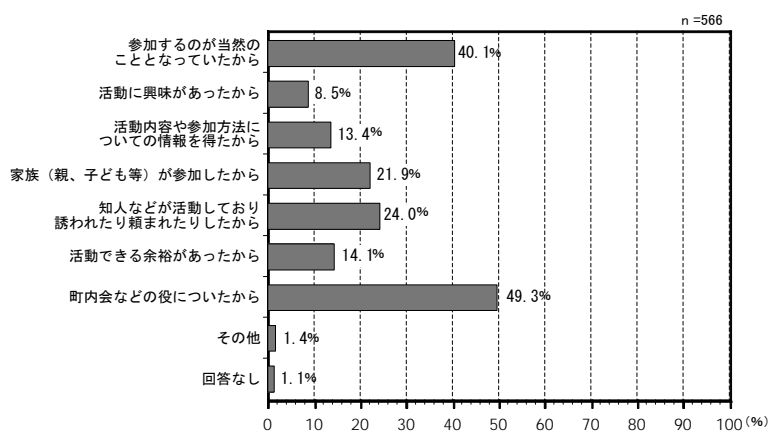
年齢別では、「よく参加している」と「時々参加している」をあわせた割合は、40歳代49.8%、70歳代で48.2%、60歳代45.4%と全体の平均を上回っています。一方、20歳代、30歳代の若い人と80歳以上の高齢者の割合が低くなっています。



②地域活動に参加したきっかけ

問 11 あなたが地域活動に参加したきっかけについて、お答えください。(〇はいくつでも)

「町内会などの役についたから」がもっとも多く49.3%を占めています。地域活動に参加している方の約半数は役についたことがきっかけとなって地域活動に関わるようになっていきます。次いで多いのは、「参加するのが当然のこととなっていたから」の40.1%で、慣例的に地域活動に関わっている方の割合も高くなっています。さらに、「知人などが活動しており誘われたり頼まれたりしたから」の24.0%、「家族が参加したから」の21.9%がこれらに続いています。

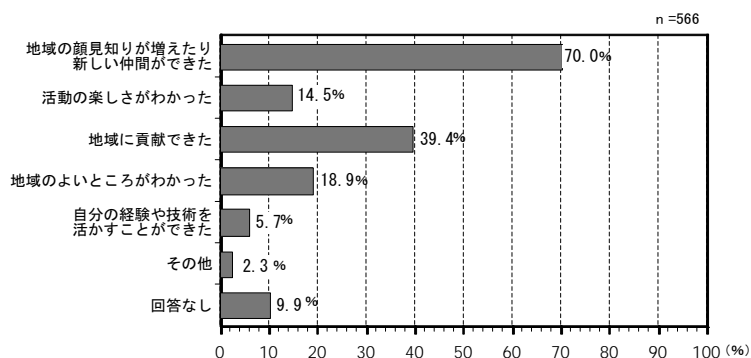


③地域活動に参加してよかったこと

問 12 あなたが地域活動に参加してよかったことについて、お答えください。(〇はいくつでも)

「地域の顔見知りが増えたり、新しい仲間ができた」がもっとも多く70.0%と7割を占めています。次いで「地域に貢献できた」が39.4%となっています。

地域活動に参加してよかったこととしては、仲間づくりと地域貢献の2つがとりわけ大きな点であることがわかります。



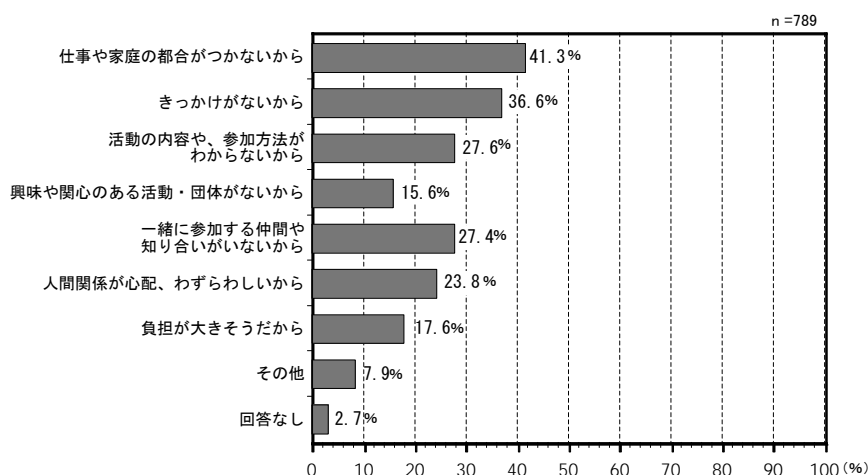
④地域活動に参加していない理由

問 13 あなたが地域活動に参加していない理由について、お答えください。(〇はいくつでも)

「仕事や家庭の都合がつかないから」が41.3%ともっとも多く、次いで「きっかけがないから」が36.6%と多くなっています。

この2つの理由がとくに大きな理由となっていますが、「活動の内容や、参加方法がわからないから」、「一緒に参加する仲間や知り合いがないから」も4分の1以上の回答を得ており、やや回答が分散しています。

地域活動に参加していない理由としては、仕事や家庭の都合が大きな理由となっていますが、きっかけがない、活動内容・参加方法がわからないといった理由も比較的多数を占めており、地域活動との接点がありません、また地域活動に関する情報が不足しているといった状況をうかがわせる結果となっています。



(3) 地域活動への参加意向

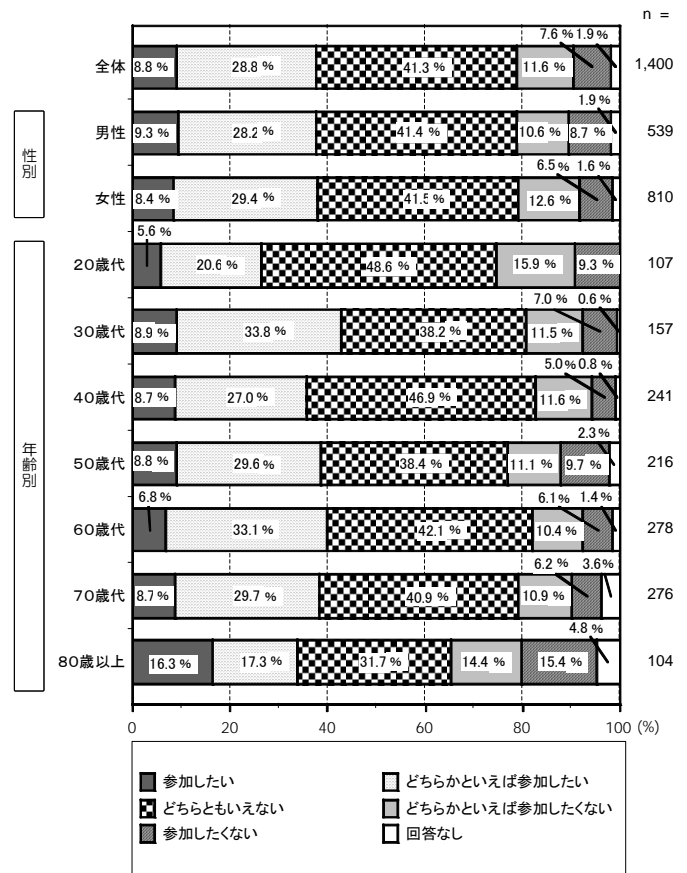
①地域活動への参加意向

問 14 今後、地域活動に参加したいと思いますか。(1つだけ○)

「参加したい」が8.8%、「どちらかといえは参加したい」が28.8%で、両者をあわせると37.6%となっています。また、「どちらともいえない」が41.3%と最も多くなっています。

年齢別では、「参加したい」と「どちらかといえは参加したい」をあわせた割合が30歳代で42.7%と最も多くなっています。次に60歳代が39.9%となっていますが、50歳代、70歳代も近い割合となっています。

一方、20歳代は26.2%にとどまり、20歳代の地域活動への参加意向は高くないことがわかります。

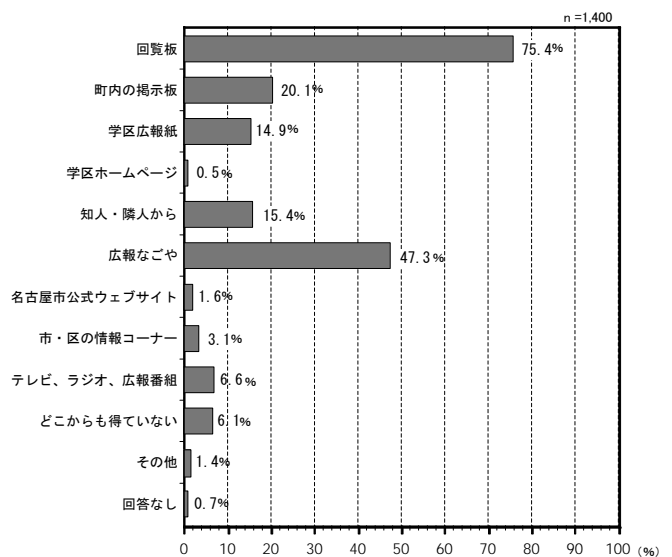


②地域活動についての情報

問 15 地域活動の情報は主に何から入手していますか。(○はいくつでも)

もっとも多いのは「回覧板」で75.4%と高い割合を示しています。次いで「広報なごや」が47.3%で、この2つがとくに高い割合を示しています。

このほかで1割以上を示しているのは、「町内の掲示板」20.1%、「知人・隣人から」15.4%、「学区広報紙」14.9%となっています。



③地域活動への参加を促す方策

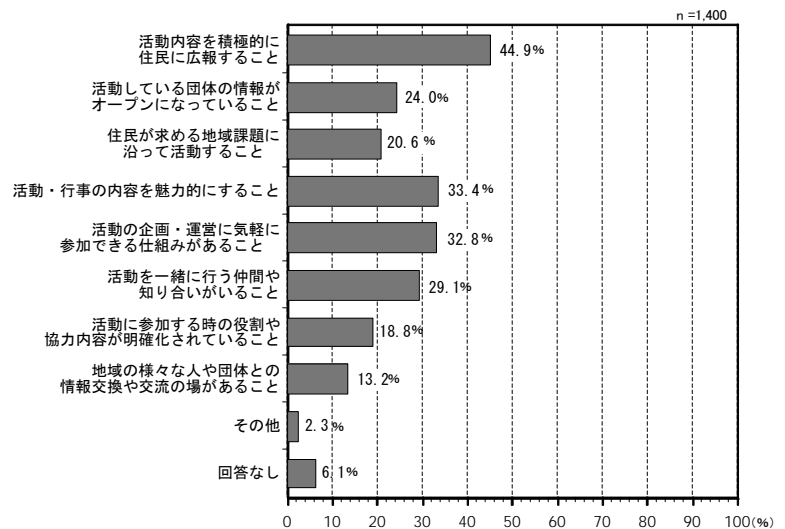
問 16 地域活動に、より多くの人が参加するために必要なことは何だと思えますか。

(○は主なもの3つまで)

「活動内容を積極的に住民に広報すること」が44.9%でもっとも多く、次いで「活動・行事の内容を魅力的にすること」33.4%、「活動の企画・運営に気軽に参加できる仕組みがあること」32.8%が続いています。

さらに、「活動と一緒にいる仲間や知り合いがいること」29.1%、「活動している団体の情報がオープンになっていること」24.0%、「住民が求める地域課題に沿って活動すること」20.6%と続いており、これらは2割以上を示しています。

このことから、地域活動への参加を促す方法としては、「活動内容を積極的に住民に広報すること」が必要との意向が強いものの、そのほかの方策については回答が分散する傾向がみられ、多様な方策を講じていく必要があることをうかがわせています。



(4) 地域に求められる活動

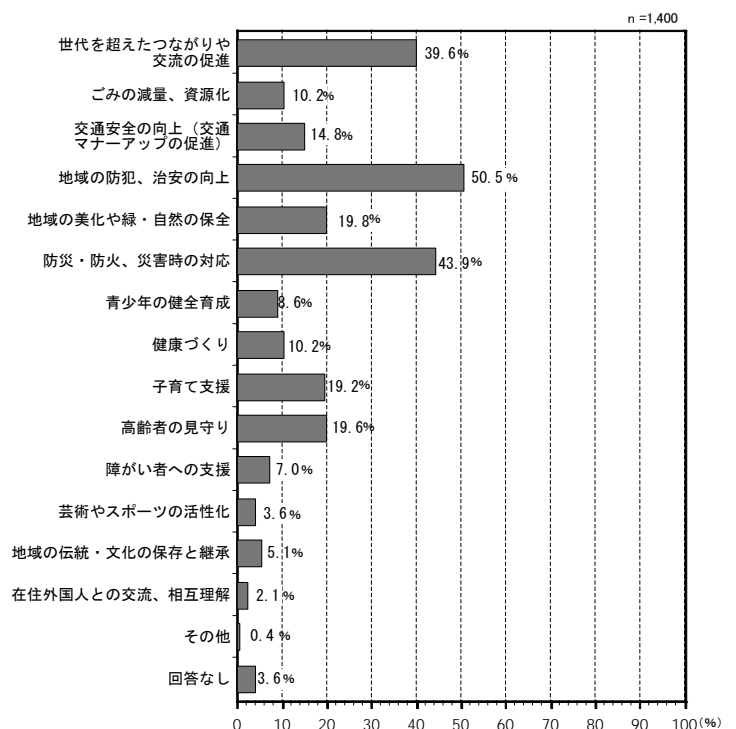
①地域に求められる活動

問 17 より住みやすいまちをつくるために、地域でどんな活動が必要だと思いますか。

(○は主なもの3つまで)

「地域の防犯、治安の向上」が50.5%でもっとも多く、次いで「防災・防火、災害時の対応」が43.9%となっており、防犯、防災といった地域の安心・安全にかかわる活動が必要であるとの意向が強く表れています。

これらに次いで多いのは、「世代を超えたつながりや交流の促進」の39.6%で、約4割を示しています。



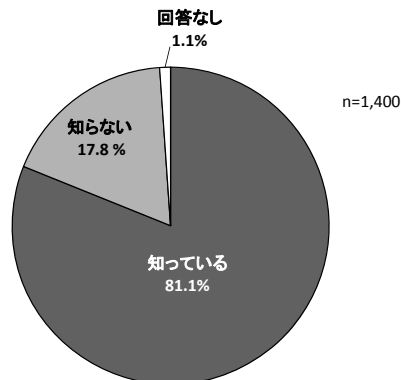
1-3 コミュニティセンター

(1) コミュニティセンターの認知度

① コミュニティセンターの認知度

問18 あなたは、本市にコミュニティセンターがあることを知っていますか。(1つだけ○)

コミュニティセンターがあることを「知っている」は81.1%で、約8割の市民に知られています。



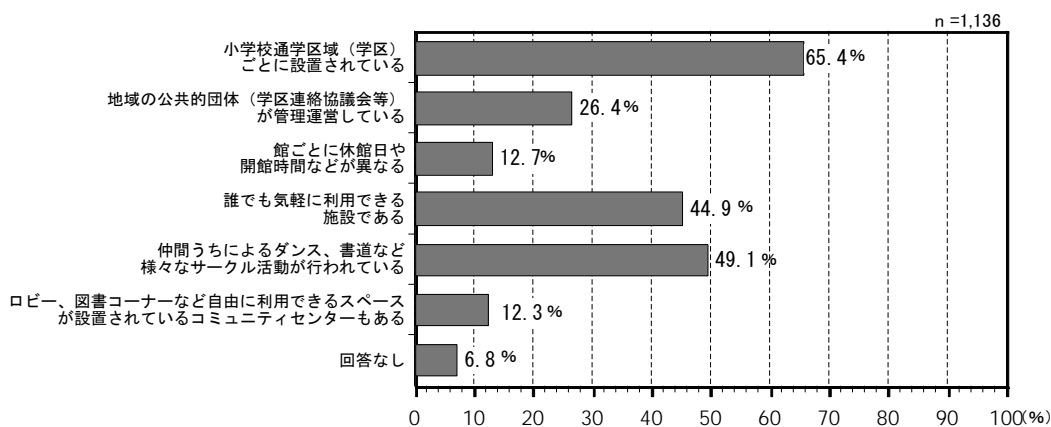
② コミュニティセンターについて知っていること

問19 あなたは、コミュニティセンターについて次のうちどのようなことを知っていますか。(○はいくつでも)

「小学校通学区(学区)ごとに設置されている」は65.4%で、6割以上の市民にコミュニティセンターが小学校通学区(学区)ごとに設置されていることが知られています。

また、「仲間うちによるダンス、書道など様々なサークル活動が行われている」が49.1%、「誰でも気軽に利用できる施設である」が44.9%で、コミュニティセンターの利用に関することは4割~5割程度の市民には浸透しているとみることができます。

一方、「地域の公共的団体(学区連絡協議会等)が管理運営している」は26.4%、「館ごとに休館日や開館時間などが異なる」は12.7%、「ロビー、図書コーナーなど自由に利用できるスペースが設置されているコミュニティセンターもある」は12.3%で、これらについてはあまり知られていないことがわかります。

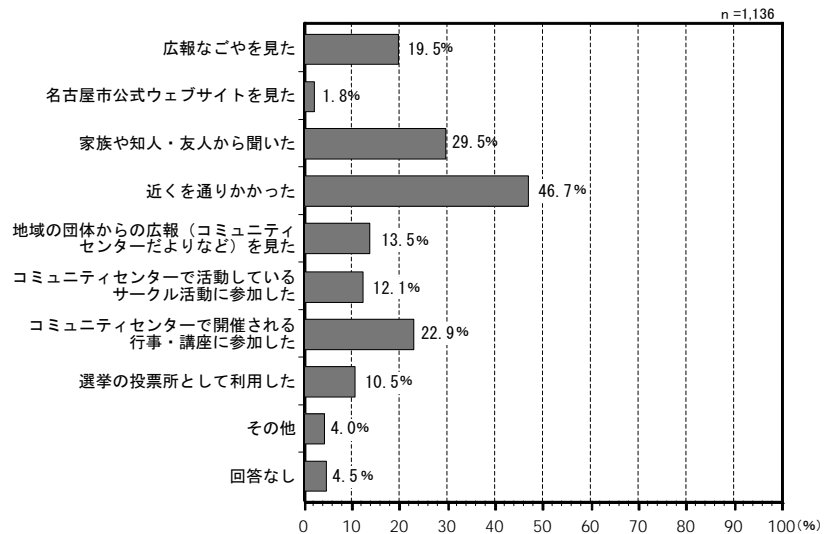


③コミュニティセンターを知った経緯

問 20 あなたは、コミュニティセンターがあることをどのように知りましたか。(〇はいくつでも)

コミュニティセンターがあることをどのように知ったかについては、「近くを通りかかった」がもっとも多く46.7%と半数近くを占めています。

これに次いで多いのは、「家族や知人・友人から聞いた」が29.5%、「コミュニティセンターで開催される行事・講座に参加した」が22.9%、「広報なごやを見た」が19.5%となっています。



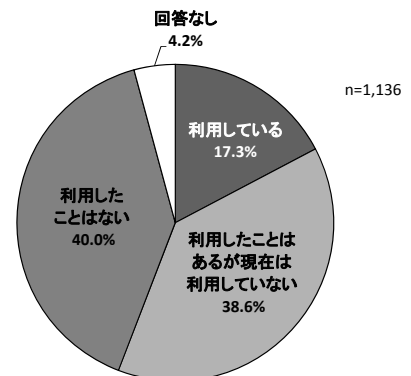
(2) コミュニティセンターの利用

①コミュニティセンターの利用経験

問 21 あなたは、コミュニティセンターを利用したことがありますか。(1つだけ〇)

コミュニティセンターを「知っている」と回答した方の利用経験は、「利用している」は17.3%、「利用したことはあるが現在は利用していない」は38.6%で、あわせると55.9%の方が利用経験があることがわかります。

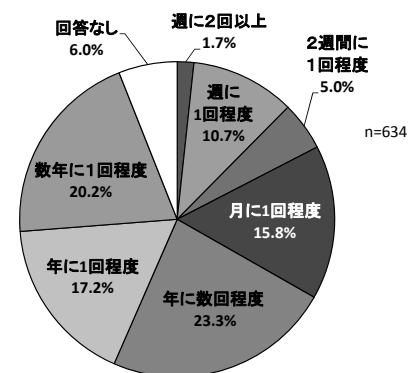
一方、「利用したことがない」は40.0%となっています。



②コミュニティセンターの利用頻度

問 22 あなたは、コミュニティセンターをどれくらいの頻度で利用しています(していました)か。(1つだけ〇)

コミュニティセンターを「利用している」または「利用したことはあるが現在は利用していない」と回答した方の利用頻度は、月に1回以上の頻度で利用する方は33.2%となっています。一方、年に1回以下の頻度でしか利用していない方は37.4%となっています。

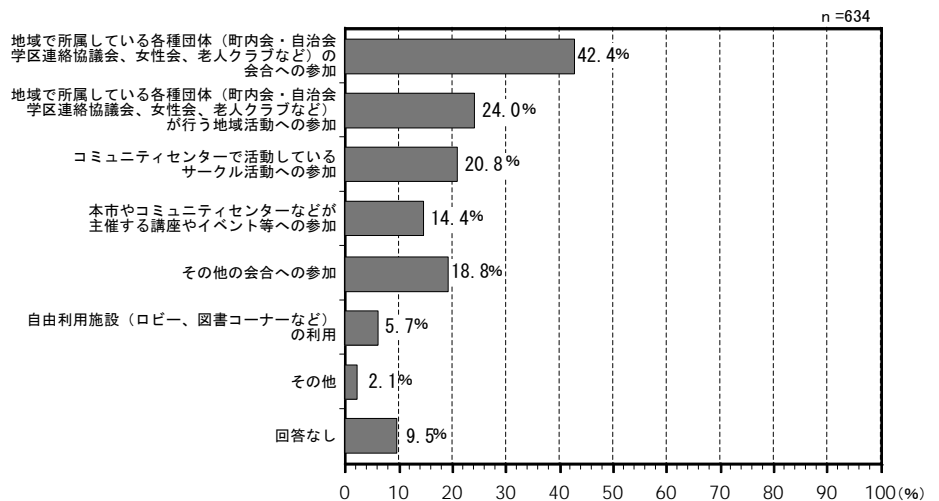


③コミュニティセンターの利用目的

問 23 あなたは、コミュニティセンターをどのような活動で利用しています（していました）か。（〇はいくつでも）

コミュニティセンターを「利用している」または「利用したことはあるが現在は利用していない」と回答した方を対象に利用目的をたずねたところ、もっとも多かったのは「地域で所属している各種団体の会合への参加」で42.4%と4割以上を示しています。

次いで「地域で所属している各種団体が行う地域活動への参加」が24.0%、「コミュニティセンターで活動しているサークル活動への参加」が20.8%となっています。

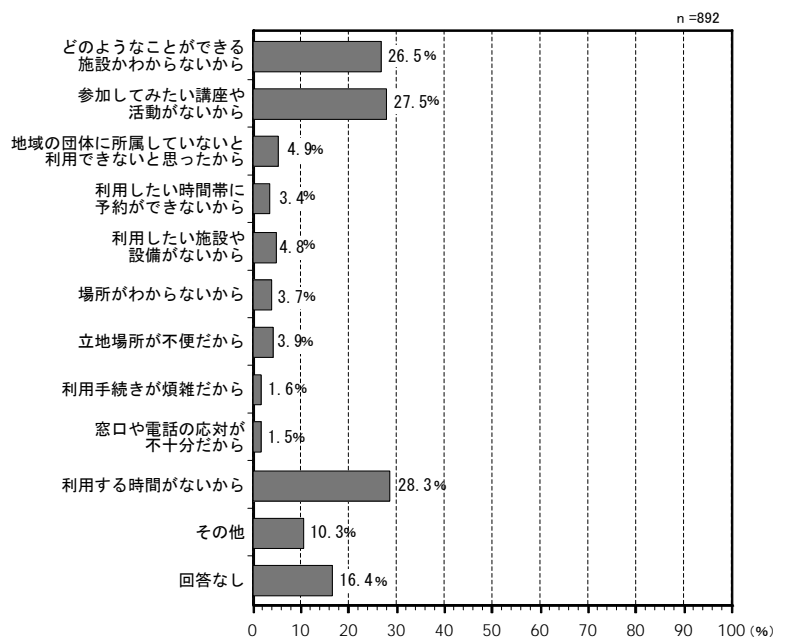


④コミュニティセンターを利用しない理由

問 24 あなたが、利用していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

コミュニティセンターを「利用したことはあるが現在は利用していない」または「利用したことはない」と回答した方を対象に、コミュニティセンターを利用しない理由をたずねたところ、「利用する時間がないから」28.3%、「参加してみたい講座や活動がないから」27.5%、「どのようなことができる施設かわからないから」26.5%、この3つに多くの回答が得られました。

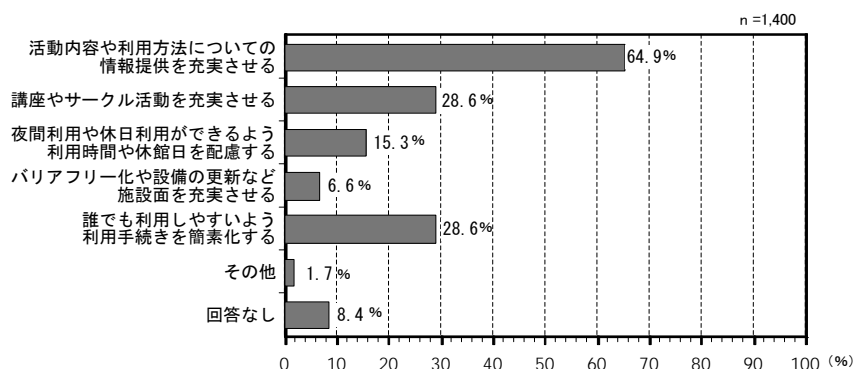
「利用する時間がないから」という個人的な事情によるもののほか、講座・活動の魅力向上や、コミュニティセンターの施設内容の十分な周知が必要とされていることがわかります。



⑤ コミュニティセンターの利用促進方策

問 25 コミュニティセンターをより多くの方々に利用してもらうためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇は主なもの2つまで)

コミュニティセンターをより多くの方々に利用してもらうための方策としては、「活動内容や利用方法についての情報提供を充実させる」が64.9%と最も多くなっています。次いで「講座やサークル活動を充実させる」、「誰でも利用しやすいよう利用手続きを簡素化する」がともに28.6%となっています。

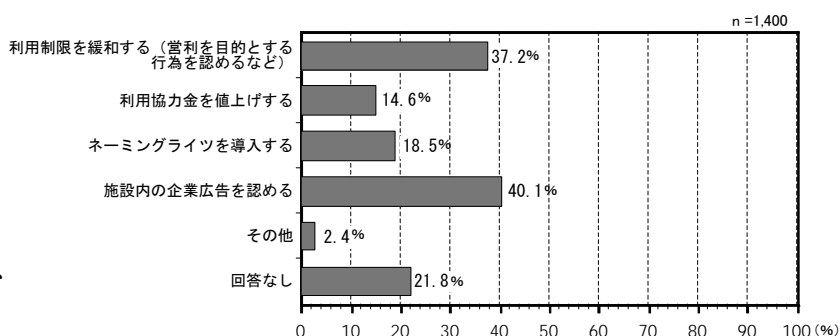


(3) コミュニティセンターの管理運営

① 管理運営費・修繕費の確保のための方策

問 26 コミュニティセンターの管理運営費は、名古屋市が負担する指定管理料のほか、施設利用者からの協力金（利用協力金）や地域の公共的団体（学区連絡協議会等）の負担金などで賄っていただいておりますが、管理運営費や修繕費を確保するために認めてもいいものは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

コミュニティセンターの管理運営費や修繕費を確保するために認めてもいいものとしては、「施設内の企業広告を認める」が40.1%、「利用制限を緩和する（営利を目的とする行為を認めるなど）」が37.2%で、この2つに多くの回答が得られています。



②管理運営や経費負担の考え方

問 27 コミュニティセンターは問 26 にあるように、地域の公共的団体（学区連絡協議会等）が管理運営を行い、市や施設利用者からの協力金のほか、地域の公共的団体が経費を負担していますが、このことについてどのように思いますか。（それぞれ1つだけ○）

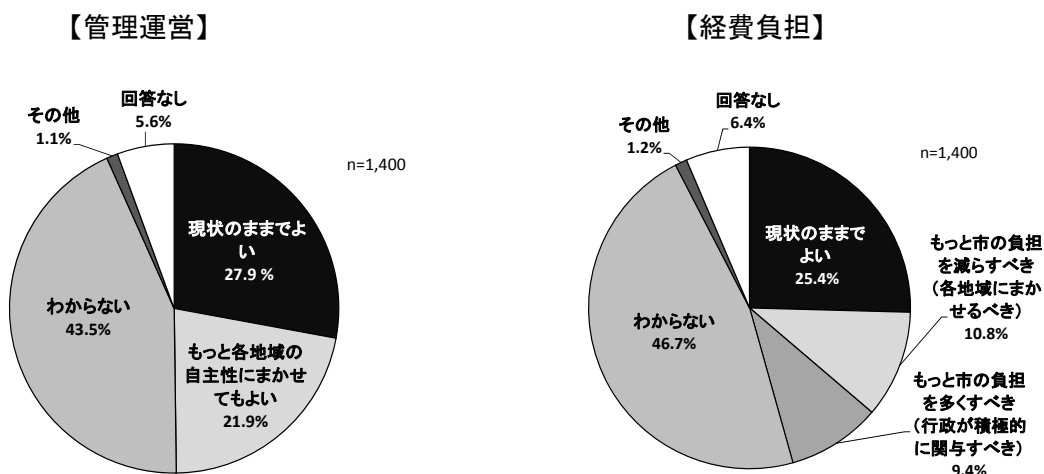
【管理運営】

コミュニティセンターの管理運営の考え方については、「現状のままでよい」が27.9%、「もっと各地域の自主性にまかせてもよい」が21.9%で、意見は分かれています。一方で、「わからない」が43.5%となっています。

【経費負担】

コミュニティセンターの経費負担の考え方についても、「現状のままでよい」が25.4%、「もっと市の負担を減らすべき（各地域にまかせるべき）」が10.8%、「もっと市の負担を多くすべき（行政が積極的に関与すべき）」が9.4%で、これも意見は分かれています。一方で、「わからない」が46.7%となっています。

管理運営や経費負担の考え方



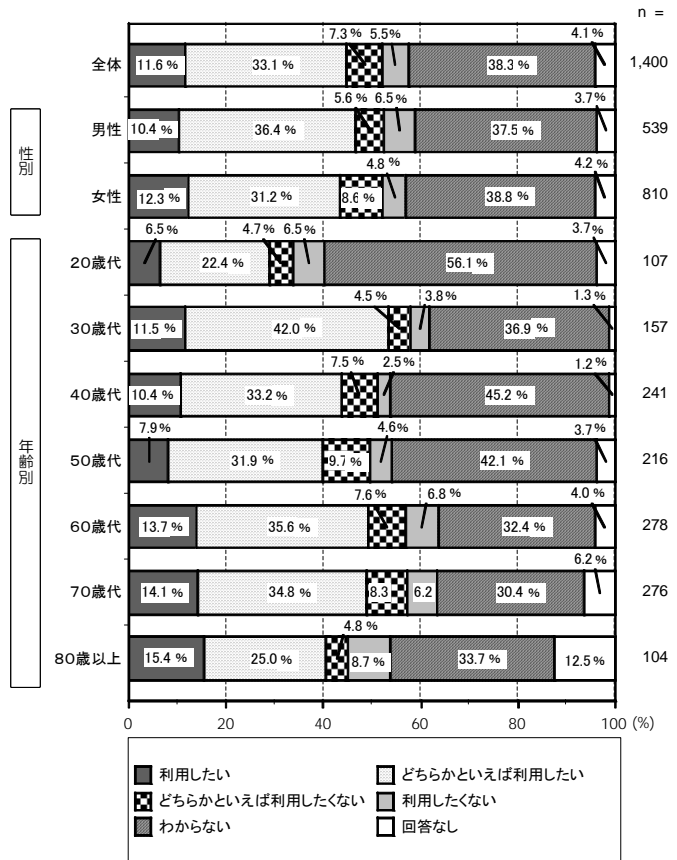
(4) コミュニティセンターの今後の利用意向

①コミュニティセンターの今後の利用意向

問 28 あなたは、今後コミュニティセンターを利用してみたいですか。(1つだけ○)

コミュニティセンターの今後の利用意向については、「利用したい」11.6%と、「どちらかといえば利用したい」33.1%をあわせると44.7%を占め、4割以上が利用の意向を示しています。一方、「わからない」が38.3%で4割近くを示しています。

年齢別では、「利用したい」と「どちらかといえば利用したい」をあわせた割合は、30歳代53.5%と最も多くなっています。次いで、60歳代、70歳代で約5割と利用意向者が多くなっています。

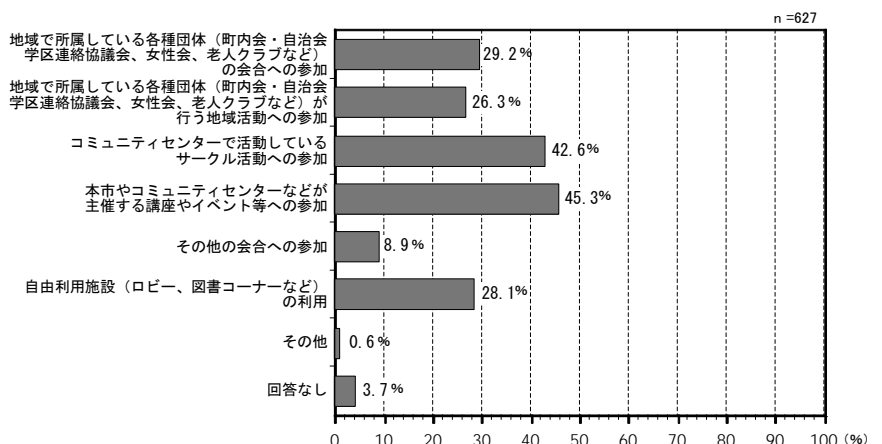


②コミュニティセンターで利用してみたい活動

問 29 あなたは、今後どのような活動でコミュニティセンターを利用してみたいですか。(○はいくつでも)

コミュニティセンターの今後の利用意向について、「利用したい」または「どちらかといえば利用したい」と回答した方を対象に、どのような活動でコミュニティセンターを利用したいかをたずねたところ、「本市やコミュニティセンターなどが主催する講座やイベント等への参加」が45.3%、次いで「コミュニティセンターで活動しているサークル活動への参加」が42.6%で、いずれも4割以上と高い割合を示しており、講座やイベント、サークル活動に期待があることがうかがわれています。

このほかでは、「地域で所属している各種団体の会合への参加」が29.2%、「自由利用施設の利用」が28.1%、「地域で所属している各種団体が行う地域活動への参加」が26.3%となっています。



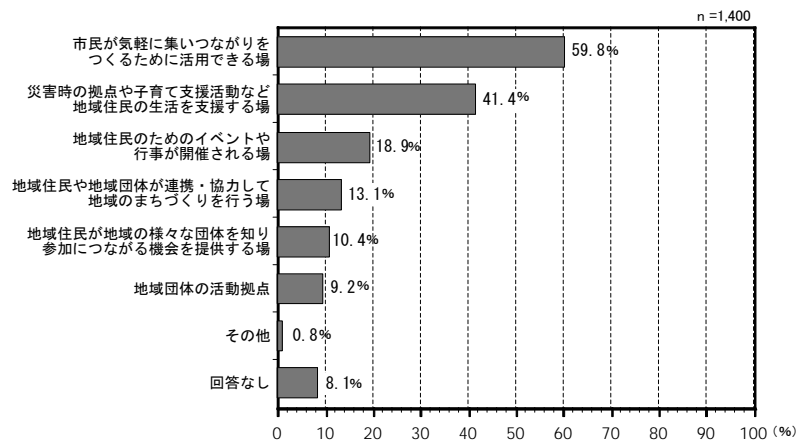
(5) コミュニティセンターの今後の方向性

①コミュニティセンターの今後の方向性

問 30 コミュニティセンターはどのような施設であってほしいと思いますか。
(○は主なもの2つまで)

コミュニティセンターが今後どのような施設であってほしいかについては、「市民が気軽に集い、つながりをつくるために活用できる場」が59.8%で最も高い割合を示しており、市民同士のつながりをつくる拠点としての期待が強く表れていると見ることができます。

また、これに次いで、「災害時の拠点や子育て支援活動など地域住民の生活を支援する場」が41.4%と高い割合を示しています。



②コミュニティセンターについての意見

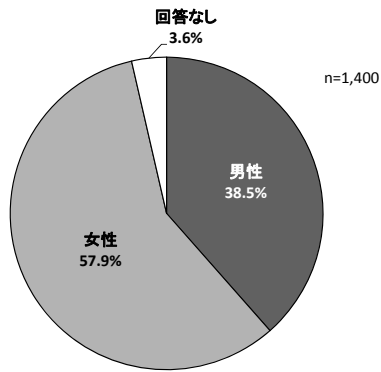
問 31 コミュニティセンターについてご意見があればご自由にお書きください。

(主な内容)

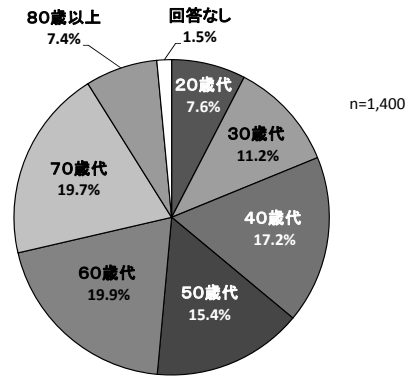
- ・コミュニティセンターというと選挙と町内会の会合以外ではあまり使用したことがない。もっと気軽に集まることができるとよい。
- ・聞いたことはあっても利用するのはためらってしまうので、気軽にのぞけるような行事・イベントがあれば利用できると思う。
- ・色々な時間帯や多分野の講座・サークルを増やし、仕事している人や若い人が参加できるようにしてほしい。
- ・もっともっと知ってもらわなければ利用する人はどんどん減っていくので、利用しやすくするための広報が必要だと思う。
- ・誰が利用できるのか、どのような目的であれば借りられるのか分からないので、広報なごや、町内会の回覧、ウェブサイトなどで情報発信してほしい
- ・電話でしか問い合わせができなく不便なため、各コミュニティセンターのホームページをつかって、イベントスケジュールなどをウェブで公開するようにしてほしい。
- ・学区ごとに設置されており、高齢者でも歩いて行けるので大変助かっている。これからも進んで利用していきたい。
など

1-4 回答者の属性

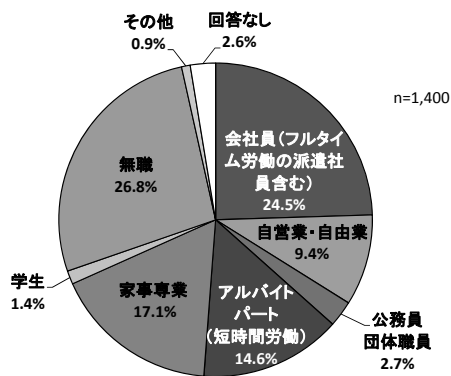
(1) 性別



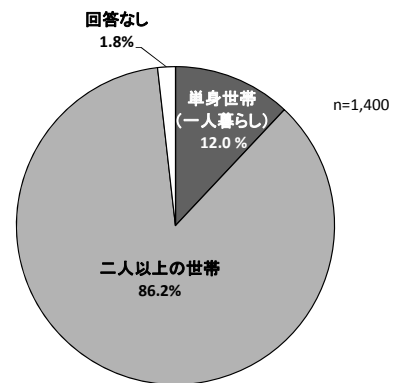
(2) 年齢



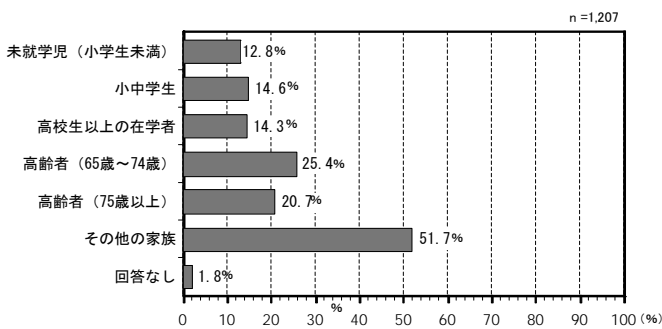
(3) 職業



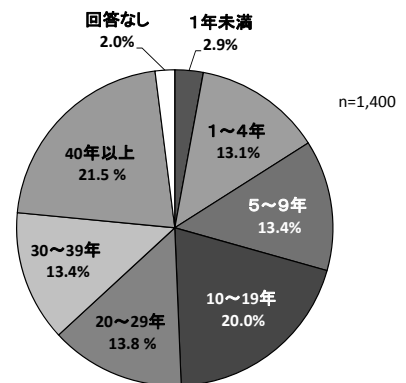
(4) 世帯構成



(5) 同居している家族

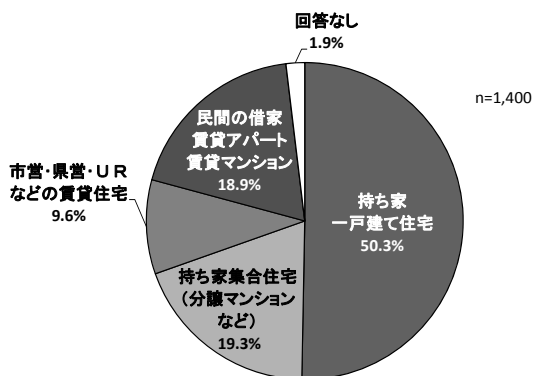


(6) 居住年数



※ (4) 世帯構成で二人以上の世帯を回答した方の複数回答

(7) 住宅の種類



(8) 居住区

